

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	412 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	都市交流推進事業	2 款	1 項	7 目
所 属	企画振興部 企画課 国際交流係	9 細目		
			総合計画施策体系	4 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	本市が有する地域資源や特性を活かした都市間交流を推進し、地域の個性や魅力の再発見を通じて、地域の活性化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住している住民、または就労、就学等している者						
事業の概要 及び H28活動計画	<p><b>1 交流の経緯</b> 北海道開拓については、1884(明治17)年に、広島県から東広島市出身者を含む25戸103名が移住に成功し、開拓が始まった歴史的経緯がある。こうした歴史的背景から、1976(昭和51)年12月1日、旧広島町長・議長一行が東広島市を表敬訪問され、1978(昭和53)年2月1日東広島市長・議長一行が旧広島町を表敬訪問するなど交流が始まった。 以後、1980(昭和55)年7月19日に、姉妹都市提携を締結して以来、両市の関係者(行政・議会・教育)による、交流が続いている。2010(平成22)年には姉妹都市提携30周年を記念し、市民ツアーや物産展等を開催した。</p> <p><b>2 北海道北広島市との相互交流(1,002千円)</b> (1) 特別訪問団派遣:7月(北の酒まつりinきたひろしま) (2) 定期訪問団派遣:8月(北広島ふるさと祭り) (3) 定期訪問団受入:10月(酒まつり)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">               定期訪問団派遣(北広島ふるさと祭り)         </div> <div style="text-align: center;">               定期訪問団受入(市長・議長表敬訪問)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">東広島市・広島町姉妹都市締結書</p> <p style="font-size: small;">東広島市と広島町は、明治17年以來歴史的な関係を有して来たところであるが、このたび更に友好親善と相互理解を深め、豊かに住みよい地域社会をつくるため、相協力し、教育文化・産業等の交流を図り、共に繁栄することを念願し、ここに姉妹都市を締結する。</p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">昭和55年7月19日</p> <p style="text-align: right;">東広島市長 讃岐照夫      広島町長 穴田輝行</p> </div> </div>						
活動・結果 指標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	行政交流回数(派遣・受入)	回	2	3	3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	行政、教育交流実施の波及による、民間、市民等その他の交流団体の交流実績を成果指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	その他交流回数	回	2	2	3		

## 3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	361 千円	1,034 千円	1,002 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	361 千円	1,034 千円	1,002 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	412	-	2	新規・継続	継続
事務事業名	シティプロモーション推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目	33 細目	ソフト
所 属	企画振興部 市政情報課 シティプロモーション推進係					総合計画施策体系	4 - 12

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市の対外的な認知度・イメージの向上を図り、市外の人、企業から選ばれる自治体となることを目指して、効果的な情報発信を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	市外の人、企業等								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 子育てするなら東広島キャンペーン(13,803千円)</p> <p>(1)特設WEBサイト更新 東広島市の良好な子育て環境や生活環境に関する情報を紹介する特設WEBサイトの内容を更新する。</p> <p>(2)テレビCMの制作・放映 特設WEBサイトへの誘引を図るため、東広島市のイメージ向上が見込まれるCMを制作し、広島県内の民間放送局で放送する。</p> <p>(3)雑誌広告 広島県内で発行されている子育て世代向け雑誌に、東広島市の子育て関連の記事広告を掲載する。</p> <p>(4)情報誌の発行 東広島市の子育て情報はもとより、東広島市に住みたいと憧れを抱かれるような東広島らしいライフスタイルを紹介する情報誌を発行する。</p> <p>【新】2 主要事業PR新聞掲載(1,728千円) 東広島芸術文化ホール「くらら」の開館や寺家地区区画整理事業、産業団地の整備等をふまえて、本市の成長性をPRするための新聞広告を掲載する。</p> <p>3 東京・近畿東広島倶楽部(1,764千円) 首都圏及び関西圏在住の東広島市縁の文化人、スポーツ選手、企業関係者等の人的ネットワークを構築して相互交流を図る「東京東広島倶楽部」「近畿東広島倶楽部」に、マスメディアを招いて東広島市の定住情報・観光情報を提供し、番組や記事に取り上げられるよう働きかける。</p> <p>4 シティプロモーション推進事業補助金(1,400千円) 東京ドームで開催される都市対抗野球大会本大会における東広島市のPR事業を支援する。</p> <p>5 東広島PR大使・PRサポーターズクラブ(147千円) 東広島市に縁のある著名人を引き続き「東広島PR大使」として任命し、東広島の魅力を地域内外に広く発信していただくとともに、東広島に愛着をもつ人を「東広島市PRサポーター」として任命し、PR活動を行っていただく。</p> <p>6 効果測定(367千円) 第2期東広島市シティプロモーション戦略プランに沿った事業を検証・分析し、翌年度以降においてより効果的・効率的に実施していくため、広島県内を対象としたインターネット調査を実施する。</p>								
	活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)			
	テレビCMの放送回数	回	104	(実績値) 110	110				
	「子育てするなら東広島」キャンペーンWEBサイトのトップページの訪問数	人	7,424	10,000	11,500				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対外的な認知度やイメージを向上させ、子育て世代の東広島市への移住への関心等を高めることを目標に、インターネット調査による「子育てするなら東広島」キャンペーンの認知度及び移住への関心度(「是非住んでみたい」及び「移住先として検討してみたい」の回答率)を指標として設定した。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (実績値)	達成率	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)
	「子育てするなら東広島」キャンペーン認知度(インターネット調査)	%	16.7	(実績値) 26.6	28.0				30.0
	移住への関心度 (インターネット調査)	%	35.3	(実績値) 28.3	30.0				40.0

3 コスト情報



		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	29,460 千円	18,085 千円	19,459 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	864 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	300 千円	千円
	一般財源	29,460 千円	18,085 千円	18,295 千円	千円

# 平成 28 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	412 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	観光振興事業	一般会計	7 款 1 項 4 目 70 細目	混在
所 属	産業部 商業観光課 観光振興係		総合計画施策体系	4 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	地域資源を活かした魅力的な観光地づくりや観光客受入れ体制の整備を進めるとともに、様々な媒体を活用し効果的な観光PRを実施することにより国内外からの観光客誘致を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	首都圏在住者、県民、県内外のマスメディアや旅行会社、観光関係事業者・団体等						
事業の概要 及び H28活動計画	<p><b>1 観光情報の発信(5,749千円)</b> 首都圏や近隣県等において、シティプロモーション事業や関係団体等と連携し本市観光資源の認知度向上や観光客の誘致に繋がるPRを実施するとともに、各種広報媒体やSNS等を活用し観光情報を発信する。</p> <p><b>2 観光案内所の管理運営(5,415千円)</b> JR西条駅内の観光案内所において、観光客やビジネス客等、本市を訪れた人に観光案内をはじめ交通案内等を行うとともに様々な情報を発信する。</p> <p><b>3 魅力ある観光地づくりの推進(19,800千円)</b> 県・近隣市等と連携した周遊企画の実施や、ビジネス客や市芸術文化ホールへの来場者等の夜の誘客を図るため、関係団体と連携して実施する酒蔵ライトアップ事業の拡充により、長時間滞在できる魅力ある観光地づくりを進める。</p> <p><b>4 観光客受入れ体制の整備(4,267千円)</b> Free Wi-Fi及び観光案内アプリの管理運営や観光看板の設置等を行い、国内外から本市を訪れた観光客の周遊性や利便性の向上を図る。</p> <p><b>5 観光協会の活動や地域観光イベントへの支援(38,216千円)</b> 市内の各観光協会が実施する観光PRや観光客受入れ体制の整備等を支援する。東広島市観光協会においては、酒まつりの実施に対する側面的な支援も行う。 また、交流人口を増加させ地域の活性化と更なる観光振興を図るため、各地域の代表的な観光イベントに対する側面的な支援を行う。</p> <p><b>6 観光関係団体との広域的な連携(3,082千円)</b> 広島県観光連盟、中国広域観光連絡協議会、広島ブランドショップ協議会、広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会等の観光関係団体及び関係市町等と連携した観光プロモーションや情報発信を行い圏域における観光客の誘致を図る。</p>						
	 魅力ある観光地づくりの推進 (酒蔵ライトアップ～あかりの散歩道～)		 観光案内所(JR西条駅2階)				
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	観光プロモーション実施回数	回	24	23	25		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	成果指標は、国・県内外からの観光客の誘致を図り交流促進と地域活性化を目標としていること、また、本市最大の観光資源である西条酒蔵通りへの観光客誘致を促進していることから「総観光客数」と「西条酒蔵通り観光案内所来訪者数」としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	総観光客数	千人	2,772	2,748	2,814		
	西条酒蔵通り観光案内所来訪者数	人	29,781	30,950	32,650		

## 3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	50,643 千円	75,019 千円	76,529 千円	千円
	財源内訳	2,670 千円	4,000 千円	12,868 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	47,973 千円	71,019 千円	63,661 千円	千円